



評価のポイント

CL-2.看護実践能力：ニーズをとらえる力

【12-2】呼吸器系の障害とフィジカルアセスメントとケア

1. 細いストローもしくは、口と鼻を手でほとんど塞いだ状態で、呼吸を試みてください。胸郭と腹部の動きを確認しましょう。

配布資料8の「上気道閉塞を試してみる」を確認し、頻呼吸、シーソー呼吸などをキーワードに、普段と呼吸がどう違うのか確認して欲しい。

2. COPDの患者に高濃度酸素を絶対に投与してはならないのか考えましょう。
(投与した場合、しない場合の結果を考えます)。

配布資料18の「COPDのケア」を確認し、高濃度酸素を投与した場合としない場合の結果について、CO₂ナルコーシス、低酸素血症などをキーワードに考えて欲しい。臓器障害をおこさないために、また生命維持のために何を優先すべきか考えて欲しい。さらに、その結果になったとき、どう対応するかまで考えられたらより良いと考える。